

事務事業名	景観計画推進事業		所属部局	建設部	単位番号	2011-7143					
	□ 実施計画事業		所属課室	都市計画課	課長名	川崎 成一					
			所属担当	計画担当	担当者名	小宮山 勝己					
基本政策	基本計画体系	Ⅲ	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目	
政策		13		01	一般	08	04	01	030	04	
施策		20	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金							
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 23 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		法令根拠	景観法							
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)							
	平成22年度に南アルプス市景観計画を策定し、平成23年4月1日より「南アルプス市景観まちづくり条例」が施工されました。これに伴い、景観審議会を設立・開催し、景観に対する啓発活動を活発に行い、景観計画を効率的に推進していくことにより、市民の景観意識の向上を図る。			項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円)							
				委員報酬		324		役員費(手数料)		621	
				報償費(講師謝礼)		20		役員費(保険料)			
				需用費(消耗品)		60		使用料(会場借上)			
			需用費(食料費)				工事請負費				
			需用費(印刷製本)				計		1,025		

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容 景観審議会の開催、景観まちづくりシンポジウムの開催、景観百選まち歩きイベントの開催、景観形成推進地区の選定 27年度活動予定 景観審議会の開催、景観まちづくりシンポジウムの開催、景観百選まち歩きイベントの開催、景観重要樹木の管理
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	市民・市全域
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていきたいのか、どのように変えるのか)	南アルプス市のかげがえのない美しい景観を次世代に継承・保全するとともに、市民の景観に対する意識の向上を図る。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	市内の美しい街並みや景観が保全される。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア 景観審議会の開催回数	回
	イ 景観啓発活動の開催数	回
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア 人口	人
	イ 面積	ha
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア 景観啓発活動への参加者数	人
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	名称	単位
⇒	ア 市内の街並みや景観が美しいと感じる市民の割合	%

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)
事業費	国庫支出金	千円								
		千円								
		千円								
		千円								
		千円								
	千円	1,199	1,284	1,025	1,797	1,797	1,797			
	千円	1,199	1,284	1,025	1,797	1,797	1,797	0		
人件費	人	2	2	2	2	2	2			
	時間	700	500	550	500	500	500			
	千円	3,186	2,276	2,503	2,276	2,276	2,276	0		
	千円	4,385	3,560	3,528	4,073	4,073	4,073	0		
活動指標	ア	回	3.0	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0		
	イ	回	3.0	2.0	3.0	3.0	3.0	3.0		
対象指標	ア	人	72,566.0	73,070.0	72,900.0	72,900.0	72,900.0	72,900.0		
	イ	ha								
成果指標	ア	人	187.0	190.0	200.0	200.0	200.0	200.0		
	イ									
上位成果指標	ア	%	53.4	54.3	54.3	54.8	55.4	55.9		
	イ									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成22年度に景観計画が策定され、平成23年4月に景観条例が施工されたことに伴い、市のかげがえのない美しい風景を次世代に継承・保全することを目的に、平成23年度より事業が開始された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	本市と共に、北杜市・山中湖村など13市町村が景観計画を策定し、現在富士吉田市をはじめ10市町村も計画策定に取り組んでいます。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	景観計画案策定後に行ったパブリックコメントでは、市内の美しい景観を保全していけるよう計画の推進を望む意見があった。また、審議会においても景観啓発活動を積極的に開催するよう意見があった。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	平成23年度からの新たな事業であるため、取り組みはしていない。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	特になし。

事務事業名	景観計画推進事業	所属部	建設部	所属課	都市計画課
-------	----------	-----	-----	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 南アルプス市のかげがえのない美しい風景を次世代に継承・保全することを目的とする事業であり、市内全域を対象に実施していく事業であるため、結びついていると言える。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 南アルプス市のかげがえのない美しい風景を次世代に継承・保全することを目的とする事業であり、市民・市内全域を対象に実施していく事業であるため、妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 南アルプス市のかげがえのない美しい風景を次世代に継承・保全することを目的とする事業であるため、継続していく必要性は高いといえる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 景観計画に基き、啓発活動を積極的に行い、景観に対する市民の意識の醸成により、大きな成果の向上も期待できる。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
効率性 評価	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 南アルプス市のかげがえのない美しい風景を次世代に継承・保全していくことが困難となり影響がある。 南アルプス市の良好な景観を次世代に継承や保全を導いていくことが困難となるため休止・廃止はできない。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 現在は、啓発活動が主であるが、今後より一層活発な活動を展開していかなければならない事業であるため、削減の余地はないと考える。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 業務内容が、景観審議会の運営と啓発活動が主なものであり、より一層の活発な活動が必要となるため、削減の余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 南アルプス市のかげがえのない美しい風景を次世代に継承・保全することを目的とする事業であり、市民・市内全域を対象に実施していく事業であるため、公平・公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	南アルプス市のかげがえのない美しい風景を次世代に継承・保全することを目的として、今後より一層活発な活動を展開し「奥ゆかしさと本物を誇る風景づくり」に取り組んで行く必要がある。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 特になし																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 特になし	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑨</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑥</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑨	コスト削減優先度評価結果	⑥																	
成果優先度評価結果	⑨																					
コスト削減優先度評価結果	⑥																					